

News Letter

2001年3月25日発行 コンピュータセンター準備室
ニュースレター

Vol.2

No.4

TABLE OF CONTENTS

マイクロソフト・キャンパスアグリーメント(再掲)
学内教室のマルチメディア化について
学内コンピュータのウイルス感染や不正利用について
学内情報機器の利用者講習会
短 信

マイクロソフト・キャンパスアグリーメント(再掲)

本年度より、文理学部ではマイクロソフト社とMicrosoft Campus Agreement契約(以下、MCA)を結び、マイクロソフト社主要製品の教職員の利用に関して便宜を図ることとなりました。来年度も継続してMCAによりマイクロソフト社製品をご利用いただくことができますので、ここに再度お知らせいたします。

このMCA導入によるメリットは、以下の通りです。

1) 下記のマイクロソフト社主要製品を常に最新のバージョンで利用することができます。

- Microsoft Windows 2000 Professional (アップグレード版)
- Microsoft Windows 95/98/Me (アップグレード版)
- Microsoft Windows NT Workstation (アップグレード版)
- Microsoft Office Standard
- Microsoft Office Professional
- Microsoft Office 98 Macintosh Edition
- Microsoft Office 2001 for Mac
- Microsoft BackOffice Client Access License
- Microsoft FrontPage
- Microsoft Visual Studio Professional Edition

Windows 2000, Office 2000については、多国語版、英語版もご利用いただけますので、利用申請の際にお申し出下さい。

2) ユーザ単位のライセンス契約のため、学内外の教職員の個人所有PCへのインストールが可能です。

3) これまで個人あるいは各部署で購入していたマイクロソフト社のソフトウェアを、学部一括して購入するため、このMCA契約期間中であれば、各学科・事務課で改めて利用のための費用が発生することはありません。

詳細については、下記マイクロソフト社ホームページをご覧ください。

<http://www.asia.microsoft.com/japan/education/ca/>

利用につきましては、センター準備室備え付けの利用申請書に必要事項をご記入の上、CD-ROM貸出あるいは学内サーバからのダウンロードによるインストールとなります。また利用申請に関しては随時受け付けておりますので、各学科・事務課でご利用の希望がありましたらセンター準備室までお知らせ下さい。(I.T.)

学内教室のマルチメディア化について

コンピュータ委員会では、以前より学内教育環境の改善としてコンピュータを中心とした様々なメディアを活用できる教室の必要性をワーキンググループを結成し検討しています。この検討結果を元に企画・学務・コンピュータの3委員会連名で学部執行部に学内教室のマルチメディア化の推進を平成12年度要望致しました。

教務課と検討した結果、平成13年度に1号館を中心に教室の改造を行い、4月より利用出来るようになりました。

今回マルチメディア化の対象とした教室は、117, 118, 123, 131, 134の5教室で、各教室にはS-VHS・DVビデオデッキ、CD・LD及びDVDデッキ、デュアル・カセットデッキ、書画カメラが用意されており、液晶プロジェクターと室内スピーカーを通じてマルチメディア教材を視聴することができます。また情報コンセントとスキャンコンバータが各教室に1つずつ設置されているので、ノートPC等を持ち込めば、PowerPointなどで作成した資料やインターネットに接続してホームページを学生に提示することもできるようになっています。

さらに621教室に96台のコンピュータを設置し、新たにコンピュータ実習室としても利用できる環境を新年度に向けて整備中です。(次ページへ続く)

(写真・上) 電動式巻上げスクリーンとAVラック、そして液晶プロジェクター(枠内)の設置された一三二教室
(写真・下) 各種AV機器の詰まったラックと音量やスクリーンの位置、またすべての機器の電源を集中制御するリモコン(枠内)



新621教室は可動式壁を利用することにより、621Aと621B教室に分割してそれぞれ48人教室としても利用することができます。机は631教室のように蓋を閉めておけば通常の机として利用可能です。蓋を開けると内側に液晶ディスプレイが設置され、キーボードとマウスが利用できるようになります。机は3人がけて両端に省スペース型パソコンが設置され、中央には教材を提示する表示専用の液晶ディスプレイが設置されます。また今回、ホワイトボード以外に、液晶プロジェクターから投影された教材に直接書き込みをしたり、パソコンのデスクトップ画面を映してボードから直接コンピュータを制御したりする機能があるチームボードと呼ばれるパネルが導入されます。教室で利用できるメディアとしては、S-VHSビデオ、DV、DVD、カセットテープ、書画カメラが用意されています。コンピュータシステムは他の実習室と同じ環境になっており、WindowsNT4.0とMicrosoft Office2000が導入されます。

621教室の詳細については、次号ニューズレターにてご紹介します。

工事は順調に進んでおり4月には上記マルチメディア教室と併せた利用説明会を実施する予定です。

(I.T・T.K.)

学内コンピュータのウィルス感染や不正利用について

本学部では申請によりインターネットと接続している学部LANと各種コンピュータの接続を認めています。この結果外部からのメールに添付されたウィルスへの感染、学外から学内のコンピュータに対する侵入や攻撃の試みにさらされることとなります。最近コンピュータセンター(準備室)にこれらの被害が寄せられています。

コンピュータウィルスはフロッピーディスクによる感染や電子メールによる感染がほとんどです。最近の報告ではメーリングリスト上にウィルス感染メールが配布され被害者の増加原因となっています。情報処理振興事業協会 (<http://www.ipa.go.jp/security/>) によれば、昨年1年間にウィルス感染の届け出数は11,109件で、今年に入ってからも、2月までで既に4,007件を超える届け出がされており、ウィルスの感染・被害は年々増加傾向にあり、その数も留まることを知らないかのようです。最近のワーム型ウィルスは、ウィルス感染被害者が、感染後には今度はウィルスをまき散らす加害者となる可能性が高いので、対岸の火事とばかり言われてられない状況にあります。対応策としては、まずウィルス対策ソフトウェアを導入し、さらに知らない送信者からのメールは開かない、知っている送信者でも連続して到着するメールには注意することです。

またUNIXやWindowsNT/2000サーバを導入したコンピュータ上でメールサーバやDNSサービスを行っている方もいらっしゃいますが、これらの機器に対してセ

キュリティホールを利用した学外からの不正利用が発生しています。現在の日本の法律ではユーザIDとパスワードを不正に入手し利用した場合のみ罰則の対象となります。しかし最近では罰則対象ではないSPAMと呼ばれるメールの中継点として学内のコンピュータを利用された事例や通常の利用を妨げられた例があります。コンピュータセンター(準備室)ではこのような対策への協力を行っていますので、最近サーバの動作がおかしい、あるいは外部から不正利用に関する連絡等がありましたら、ご相談下さい。(T.K.)

学内情報機器の利用者講習会

LMC教室と、新規改修された621教室およびマルチメディア対応教室の情報機器に関する利用者講習会を、4月に開催いたします。講習会の内容については下記を予定しています。

LMC教室 : LL機器とPCの利用法について
 621教室及びマルチメディア対応教室
 : 一般的な利用方法について

当該教室を利用予定の方、もしくは利用方法に興味をお持ちの方は是非ご参加下さい。内容・日程等の詳細については、追って掲示いたします。この件に関するお問い合わせは、下記連絡先までお願いいたします。

center@chs.nihon-u.ac.jp

内線5901

短 信

2000年度コンピュータセンター(準備室)が対応した学外来訪者および協力した内容です。

2000年 4月 18日	岡山理科大学	631教室視察
2000年 5月 27日	日本大学商学部	
	NU祭実施時にコンピュータ実習室にてPC講習会実施	
2000年 5月 27日	日本大学総合情報センター	
	NU祭実施時のネットワーク接続協力	
2000年12月 25日	日本大学国際関係学部教授	
	コンピュータシステム視察	
2000年 11月 25・26日	日本大学通信教育部	
	コンピュータ実習室にて授業実施	
2000年12月 2・3日	日本大学通信教育部	
	コンピュータ実習室にて授業実施	
2001年 1月 23日	日本大学国際関係学部	
	コンピュータシステム運用管理について視察	
2001年 3月 5日	拓殖大学北海道短期大学、千葉経済大学	
	コンピュータ教育、特にネットワークについて視察	

(T.K.)

編集後記

この季節、マスク姿が多く見受けられますね。また花粉症の方が増えたのでしょうか。

かくいう私も花粉症とつきあって4年目を迎えました。今年は花粉の飛散前(1月下旬)から通院し、眠たくならない新薬(1日2回服用)のおかげで症状が緩和されました。花粉症の方は市販薬に頼らず、来年は早めに耳鼻科へ行かれることをお勧めします。それともう1つ。帰宅後はすぐ入浴(シャワー)して、身体に付いた花粉を落とせば自宅で快適に過ごすことができます。(N.M.)